

## 新年のあいさつ

新年明けましておめでとうございます。

「農業普及」読者の皆様には、健やかに初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、昨年を振り返ってみますと、世相を表す漢字が「災」となったことから分かるように、全国的には豪雨、台風、地震、記録的猛暑など自然災害の多い一年でした。当地域に接近した台風も4つあったほか、高温注意報直後の低温注意報や大雨警報など、作柄に影響する気象経過でもありましたが、人命に関わる大きな災害に至らなかったことは幸いでした。

このように、生産には厳しい経過でありながら、概ね平年作から作目によっては平年を上回る実績をあげています。これは、生産者の皆様が情熱を傾けて高品質生産に鋭意努力され、さらに流通、販売に携わる関係者の皆様が、生産者の思いをリレーして消費者まで届けていただいた結果と受け止めています。

現在県では、2019年度（平成31年）からの10年間を見据えた次期総合計画を策定中です。中間案の段階ですが、計画の理念として、県民一人ひとりが互いに支え合いながら、幸福を追求していくことができる地域社会の実現を目指し、幸福を守り育てるための取組を進めることを掲げています。

農業分野が目指す先として、①意欲と能力のある経営体の育成、②収益力の高い「食料供給基地」の構築、③農産物の付加価値向上と販路拡大、④一人ひとりに合った暮らし方ができる農村づくりの4つを大項目として設定しています。

特にも、収益性の高い農業の実現が重要となることから、「農林水産業高度化推進プロジェクト」を立ち上げ、本県の強みである広大な農地を背景に、情報通信技術（ICT）やロボット等の先端技術を活用した生産性の向上や、農産物の新たな価値の創出等の取組を通じて、農業の高度化を推進していきます。

また、県央広域振興圏として米・園芸・畜産のバランスのとれた展開で「持続可能な農業」の振興と、豊かな自然や伝統文化などの地域資源を活用した都市農村交流の拡大により、「農村の活性化」を図ることとしています。

普及センターとして、農業生産工程管理（GAP）の普及や「カイゼン」など企業の経営手法の応用により生産性の高い産地づくりに寄与できるよう、これからも、生産者、関係機関、団体の皆様と一体になって、地域農業の振興に努力していく所存ですので、今後ともよろしくお祈りします。

今年、大谷選手はひじの手術のため投手登板はできない見通しとのことで、二刀流の挑戦は2020年に持ち越されるようです。きしくも己亥（つちのとい）年は、「完成した自己や成熟した組織が、足元を固めて次の段階を目指す準備をする年」とあり、大谷選手はそれを象徴しているように感じられます。

結びにあたり、新しい年が皆様にとりまして希望に満ちあふれ、実り多い良き年となりますよう祈念して、新年の御挨拶といたします。

所長 渡辺 芳幸

# 平成最後の岩手県食の匠が認定されました！！

12月14日、盛岡市のプラザおでつにおいて、平成30年度岩手県食の匠認定証書交付式が行われ、新たに6名の方々が「食の匠」として認定されました。管内からは、埜崎富江さん（岩手町）が「ぬっぺい汁」で新たに認定されました。

「食の匠」認定制度は、「岩手ならではの食文化に関する知識・技術の普及と伝承をねらいとし、平成8年に創設され、これまでに273人・組（うち八幡平管内19人・組）が認定されています。

認定証書交付式では、上田農林水産部長から、一人ひとりに認定証書が手渡され、認定者を代表して、鶴飼久子さん（軽米町）が「食の匠の一員として、伝承・発信活動に努め、地域の活性化に尽力したい」と決意を述べられました。



引き続き行われた研修交流会では、認定NPO法人遠野山・里・暮らしネットワーク会長 菊池進一氏より、「地域の魅力の再発見と、魅力を活用した都市との交流」というテーマで講演をいただき、グリーンツーリズムの中での食の大切さについてお話いただきました。

その後の情報交換会では、新たに認定された食の匠の方々が、試食の提供を行いながら認定料理を紹介しました。

※ぬっぺい汁のレシピは農業普及1月号をご覧ください

先輩の食の匠と共に「岩手ならではの食文化」の伝承・発信活動の担い手として、今後の活躍されることを期待しています。

## 今後の研修会の予定

### 農業分野でのカイゼン・ICT導入の取組による生産性向上研修会

日時：平成31年1月21日(月) 13:00～15:00

場所：ホテル東日本盛岡 鳳凰の間（盛岡市大通り3丁目3-18）

内容：

①講演「カイゼンの取組による経営改善について(仮)」

講師 株式会社みちさき 代表取締役 菊地 守（宮城県仙台市）

②事例発表

・農業分野におけるカイゼンの取組について

・ほうれんそう調製センターにおけるカイゼンの取組について

・(株)みのり片子沢におけるカイゼン及びICT導入の取組について

・キャベツ農家におけるカイゼン及びICT導入の取組について

申込先：盛岡広域振興局農政部（FAX 019-629-6609）

申込〆切：平成31年1月7日(月)

※詳細は折込チラシをご覧ください！

